

長野県看護大学紀要原稿執筆要領

1. 原稿は、本学ホームページ内「紀要」ページの紀要原稿テンプレートおよび紀要原稿表テンプレートを使用して、以下の様式に従うものを電子ファイルとして作成し、筆頭著者名を付したフォルダーにまとめて提出する。

2. 文中の句読点は全角コンマおよび全角ピリオドで、数字は半角を使用する。副題は、和文の場合2本のダッシュ（―）、英文の場合コロ（:）の後に付す。

3. 和文原稿の枚数は16枚以内、英文原稿は5,000 words 以内とする（短報以外）。短報は和文原稿10枚以内、英文原稿では3,000 words 以内とする。和文要旨と英文 abstract は枚数に含めず、図、および表は、原則として、刷り上りの大きさで作成する。短報は和文要旨のみとし、英文 abstract は添付しない。

4. 図、および表は、「図1」、「表1」のように通し番号を付けて本文とは別に一括する。表の内容は簡潔にまとめる。1つの表が2ページを越えないこと。

5. 和文原稿に用いる外国語（歴史上の人物等、日本語として定着している人名を含む）はカタカナで、外国人名や日本語訳が定着していない学術用語は原則として原綴で書く。略語については、「blood pressure (BP)」というように、初出時は略さず記載し、括弧内に略語を示す。

6. 注は本文中には、「……（注1）」のように表記する。説明文は文献一覧の前に一括して記載する。

7. 文献の記載方法は下記に従う。

1) 本文中の記載方法

(1) 筆頭著者の姓と発行年を全角コンマで区切り、全角括弧ではさむ（例「(長野, 1994)」）。共著の場合は、「(長野ら, 1995)」のように表記する。ただし、英文の場合は、半角コンマを用いる（例「(Davis et al., 2001)」）。著者を主語とする場合は、「長野（発行年）は、……」のように表記する。

(2) 同一括弧内に複数文献がある場合は、著者名のアルファベット順に並べる。

(3) 同一著者に複数文献がある場合は、発行年の古い順に並べる。

(4) 辞書の引用時は、編集者名は表記せず、『広辞苑』（発行年）によれば……」のように表記する。用語集の場合は、「日本看護科学会によれば、……（〇〇ら, 発行年）。」のように表記する。

2) 文献一覧

(1) 引用文献は、論文の最後にまとめて記載し、見出しは「文献」とする。本文、および注で引用したもののみを記載する。

(2) 文献は、筆頭著者の姓によるアルファベット順に列記する。

(3) 文献一覧の表記方法は、本文の表記方法に従う。ただし、英語等の文献および巻(号)のように数字の次に括弧が続く場合は、半角英数字と半角括弧を用いる。

文献表記が複数行に渡る場合は、2行目以降を1文字分ぶら下げインデントにする。

(4) 共著者は3名まで表記し、それ以上は「…、長野花子, 他2名」, 「…、Davis A. J., et al.」, 「…、デービス (姓) アン (名) J. (ミドルネーム), 他2名」のように表記する。同一著者の文献

については、古い年代順に列記する。

詳細は以下 3) 文献種類別の記載例に示す。

3) 文献種類別の記載例

〔雑誌〕

著者名（発行年）．表題．誌名，巻(号)，最初の頁-最後の頁．

※DOI がある場合は〔電子文献〕参照

〔単行本，辞書〕

著者名（発行年）．書名（版）．出版社，発行地．

〔編集本〕

著者名（発行年）．表題．編者名，書名（版）．最初の頁-最後の頁，出版社，発行地．

〔翻訳書〕

原著者名（原書の発行年/翻訳書発行年）．訳者名，翻訳書の書名（版）．出版社，発行地．

（「版」は初版以外は記載する．和書の場合，発行地は省略可能）

〔電子文献〕

・DOI がある場合

著者名（発行年）．表題．誌名，巻(号)，最初の頁-最後の頁．<https://doi.org/DOI番号>

・DOI がない場合

著者名（発行年）．表題．誌名，巻(号)，最初の頁-最後の頁．<http://...>

・Web ページの場合

サイト名（公開年）．タイトル．<http://...>（参照：年-月-日）

なお，Web ページの場合は，公的機関等信頼できる機関が公表しているコンテンツのみ引用を認める．その他は委員会に相談すること．

8. 和文，英文に関わらず，原稿には，和文要旨（400 字程度）と英文 abstract（250 words 程度）を付ける．ただし，短報は和文要旨（400 字程度）のみとする．なお，和文要旨，英文 abstract とともに，表題，本文，キーワードの順に記載する．

9. その他の詳細については，アメリカ心理学会の論文執筆マニュアル(Publication Manual of the American Psychological Association) を参照すること．